

常任委員会のしごと

平成30年11月～平成31年3月の動き

年間100回を超えて開催。

常任委員会とは？

1. 議員が分野別のグループに分かれて、市の仕事について、専門的に議論を行うために設置している。
2. 5つの常任委員会で、1年を通じて毎月2回程度、審査や調査を行っている。



主な活動内容

- 審査** 本会議で委ねられた議案や、市民の皆様からの要望である請願・陳情を審査。
- 報告聴取** 市の仕事について報告を聴取し、質疑や議論を行う。
- 一般質問** 担当分野全般にわたり、現状や将来に向けての方針の確認、政策提案等を行う。
- 他都市調査** 他都市の先進的な事例を調査する。
- 実地視察** 主に市内の施設等の現状を把握する。
- 参考人意見聴取** 委員会の審査に当たり利害関係者や学識経験者等から直接話を聴く。



総務消防委員会

主な担当：市の計画、財政、税金、防災、消防

報告聴取

「京都市レジリエンス戦略(案)」に関する市民意見募集の結果と戦略(改訂案)について(3月14日)

自然災害や人口減少などの様々な危機に対し、粘り強くしなやかに対応し、将来にわたって人々がいきいきと暮らせる、魅力と活気に満ちた京都であり続けるための取組指針となる京都市レジリエンス戦略(案)の市民意見募集の結果と改訂案について議論を行いました。

報告聴取

「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画2019-2023」(案)に関する市民意見と計画の愛称の募集について(12月17日)

「大学のまち」「学生のまち」として京都がさらに発展していくために、大学、経済界、地域と一体となり、大学・学生の集積を核として様々な取組を推進してきた計画に関し、次の5年間の指針となる計画案についての議論を行いました。



文化環境委員会

主な担当：文化、スポーツ、市民生活、環境、ごみ

報告聴取

新たな「京都市動物園構想」の策定について(中間報告)(3月14日)

多様化する環境教育のニーズに対応するとともに、希少動物の繁殖や研究・教育において、全国の動物園の中で主導的な役割を果たしていくための、新しい構想の策定に向けて議論を行いました。

実地視察

京都市美術館(11月6日)

今年度中のオープンに向けて進められている再整備工事の概要について説明を受けた後、工事現場を視察し、進捗状況等を確認しました。



教育福祉委員会

主な担当：教育、福祉、医療、子育て

報告聴取

「第4次京都市子ども読書活動推進計画」(案)について(12月19日)

子どもたちに読書の楽しさや素晴らしさを伝える取組や読書環境の整備に関し、読書に関する実態を把握したうえで取りまとめた、子どもの読書活動推進のための今後の5年間の指針となる計画案について議論を行いました。

参考人意見聴取

京都における高齢者や認知症の人に向けた取組について(1月23日)

京都府医師会の理事を参考人としてお招きし、京都における高齢者や認知症の人に向けた取組についての話を伺い、質疑を行いました。



まちづくり委員会

主な担当：まちづくり、道路や河川、公園の緑化

報告聴取

災害から市民のくらしを守り支えるための土木事務所の強化について(12月20日)

公共土木施設を適切に維持管理し、しっかりと市民の皆様のからしを守り支えていくための、土木事務所を中心とした災害対応力の強化に向けた取組について議論を行いました。

実地視察

JR梅小路京都西駅(1月10日)

3月に開業したJR梅小路京都西駅について、開業に向けて取り組んでいる駅舎の整備状況などを視察しました。



産業交通水道委員会

主な担当：観光、商業、農業、市バス、地下鉄、水道、下水道

報告聴取

市バス新ダイヤ(平成31年3月実施)について(1月25日)

市バスの運転、運行管理及び整備管理業務を一体で民間事業者へ委託する管理の受委託に関し、平成31年3月から5年間の受託候補事業者について議論を行ったほか、受託に応募する事業者がなかった九条営業所の直営化について議論を行いました。

実地視察

京都市産業技術研究所(1月11日)

産学官連携による最先端の研究をはじめ、最新機器を駆使した文化財復旧の取組などを視察しました。

